

令和6年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
1	H19 ～	みんなでまちづくり推 進会議	みんなでまちづくり推 進会議	178	情報交換・ 情報提供	みんなでまちづくり条例の実効性を確 保するための機関	第9期の取組テーマについて協議を 行ったほか、市民活動推進補助金の 審査（4回）を実施した。	H19.12.18 発足
2	H18 以前	市民活動センター登録 団体連絡協議会	市民活動センター登録 団体連絡協議会補助金	66	事業協力	市民活動団体の連携強化と市民活動及 びセンターのPRをかねて講習会等を含 めたイベントを行う際の関係経費の一 部を助成。また、イベント等の案内を 市HPに掲載し、広報に協力。	計7回のみな～とカフェを開催し、計 136人の参加があった。また、開設18 周年を記念するセンターまつりを開 催し、215人の参加があった。	
3	H18 以前	各市民活動団体	市民活動推進補助金	2,083	補助・助成	市民が自主的に参加して自発的に行う 営利を目的としない活動であって、社 会貢献性を持つ活動への助成。	市民が行う自主的・自発的な市民活 動に対して補助金を交付した。	計16団体に助 成
4	R6	「空コンin米子鬼太郎 空港」実行委員会	空コンin米子鬼太郎空 港	0	共催・後援	空港や飛行機等に関心がある独身男女 を対象に、空港内での交流会を開催。	(名義後援のみ)	
5	R6	みなとまちマーケット 実行委員会	みなとまちマーケット 佐藤みどり講演会	0	共催・後援	LGBT理解啓発講師の佐藤みどり氏によ る講演会やみなとまちマーケット等を 開催。	(名義後援のみ)	
6	R6	クラブ・セブンティ	2024年度 ふるさと フォーラム IN 米子	0	共催・後援	高校生に授業「探究学習」などを通じ て、地元（自分たち）の将来を語り 合ってもらふフォーラムを開催。	(名義後援のみ)	
7	R6	一般社団法人EDA	全日本学生選抜ゴミ拾 いフェスティバルin境 港	0	共催・後援	学生（大学生・短大生・専門学校生・ 専門職大学院生）を対象に、境港市海 岸で「ゴミ拾い」の全国大会を開催。	(名義後援のみ)	
8	H18 以前	人権ふれあいフェス ティバル実行委員会	人権ふれあいフェス ティバル	402	共催・後援	市内の団体と協働して、『人権』を テーマとした公演、実行委員会等によ るバザー、小・中学生・高校生の人権 標語等の展示を行い、市民の人権意識 の高揚を図る。	障がいのある子どもたちの公演及び 交流を通して、共生社会の実現に向 けた人権イベントとなった。来場者 にアンケートを実施したところ、人 権問題への関心や理解が「深まっ た」が95%であった。しかし、集客 に課題があるため、広報の方法やイ ベントの内容を工夫する必要がある。	R6.12.15

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
総政	9	H18 以前	境港市女性団体連絡協 議会	男女共同参画推進活動 費補助金	50	事業協力	男女共同参画推進の原動力となる同協 議会の活動と境港市男女共同参画セン ターの運営活動への支援	計画的に予算内で活動していること を確認した。	
総政	10	H18 以前	各自治会	自治会協力報償金	9,295	事業協力	市報さかいみなどの各世帯への配布等 への協力金	自治会活動の活性化は、市の推進す る協働のまちづくりにつながる重要 なポイントであり、自治会との協力 関係の継続・強化を図るうえで、本 事業は自治会の貴重な活動資金と なっているため必要不可欠である。	1世帯あたり 900円/年
総政	11	H18 以前	境港市自治連合会	境港市自治連合会補助 金	644	補助・助成	市内自治会組織の連絡調整と住民自治 意識の高揚、市政懇談会等の市との各 種共催事業を展開	市自治連合会は各地区の自治会活動 の活性化や、地域課題の対応協議を 行っており、協働のまちづくりの推 進役を担っている。本事業は市自治 連合会の活動の貴重な活動資金に なっている。	
秘書	12	H24 ～	社会福祉法人鳥取県ラ イトハウス点字図書館	市報さかいみなど録音 版発行業務	257	事業委託	目の不自由な人等向け市報を録音、発 行	市行政情報等を目の不自由な人へも 伝達する手段として貴重な役割を 担っている。	
環境	13	H18 以前	市民（事業所、行政機 関なども参加）	境港市一斉清掃	0	事業協力	市民総参加による一斉清掃活動によ り、市民の美化意識の高揚を図る。	市民参加による清掃活動が、市民の 美化意識の向上により定着してきて いる。中海・宍道湖一斉清掃に355人 が参加。	平成9年度より 実施
環境	14	H18 以前	自治会、事業所等	自治会側溝清掃	1,279	事業協力	毎年、4～5月に自治会や事業所の協力 による側溝清掃を実施。	自治会や事業所の協力の元、地域の 側溝清掃が実施されているが、高齢 化や空き家の増加により清掃が困難 となっており、現在は地区別側溝清 掃との併用で対応している。	
環境	15	H19 ～	NPO法人中海再生プロ ジェクト	中海アダプトプログラ ム	0	事業協力	市民、事業所が実施する中海の清掃活 動について、市はゴミ袋の提供、ゴミ の回収・処理を実施。	約30人が清掃活動を実施し、約100 k gのゴミを回収することができた。	覚書を締結し ている。

令和6年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
福祉	16	H20 ～ 境港市障がい児（者） 育成会	障がい児（者）のため のスポーツ教室運営補 助	131	補助・助成	市内在住の障がい児・者を対象とした トランポリン教室等の運営経費の補助	障がい児・者の健康増進やストレス 解消、参加者同士の親睦を目的に、 トランポリン教室と水泳教室が計画 に沿って実施されていることを確認 した。	
福祉	17	H18 以前 境港市社会福祉協議会	境港市社会福祉協議会 補助金	29,544	補助・助成	社会福祉活動の充実。社会福祉協議会 職員の人件費補助。	地域福祉推進・充実のための活動を 実施していることを確認した。	人件費の80% を補助
福祉	18	H18 以前 境港市民生児童委員協 議会	境港市民生児童委員協 議会補助金	1,000	補助・助成	活動の活性化を促進し、地域福祉の向 上を図る。	地域福祉推進・充実のための活動を 実施していることを確認した。	
福祉	19	H18 以前 境港市身体障がい者福 祉協会	境港市身体障がい者福 祉協会運営助成金	150	補助・助成	身体障がい者の福祉向上、会員の交流 事業。	あいサポート研修会やスポーツ教 室、施設見学等、事業計画に沿って 活動していることを確認した。	
福祉	20	H18 以前 境港市障がい児（者） 育成会	境港市障がい児（者） 育成会補助金	45	補助・助成	知的障がい者の福祉向上、会員の交流 事業。	権利擁護等の研修会や、会員同士の 親睦を目的としたクリスマス会等、 事業計画に沿って活動していること を確認した。	
福祉	21	H18 以前 境港福祉の店運営委員 会	境港市福祉の店販売機 能強化事業補助金	3,363	補助・助成	市街地の空き店舗を活用して障がい者 の製作品の常設販売や障がい者との交 流スペースを設置し、障がい者の社会 参加、理解の促進を図る。	新型コロナウイルスが5類に分類さ れ、店舗やイベントなどでの売り上 げが回復傾向にあった。店舗やイベ ント等での販売状況を確認し、運営 に関して助言を行った。	
福祉	22	H18 以前 鳥取県ろうあ団体連合 会西部支部	鳥取県ろうあ団体連合 会西部支部運営助成金	10	補助・助成	ろうあ者の社会参加、理解の促進に向 けての活動	会員の福祉向上のため、事業計画に 沿って活動していることを確認し た。	

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
福祉	23	H18 以前	鳥取県視覚障害者福祉 協会西部支部	鳥取県視覚障害者福祉 協会運営助成金	14	補助・助成	視覚障がい者の社会参加、理解の促進 に向けての活動	会員の福祉向上のため、事業計画に 沿って活動していることを確認し た。	
福祉	24	H18 以前	鳥取県障害者スポーツ 協会	鳥取さわやか車いすマ ラソン大会運営助成金	70	補助・助成	平成3年から開催の「鳥取さわやか車 いすマラソン」の運営経費の補助	令和6年度は728人(うち境港市7人) の参加申し込みがあった。	
福祉	25	H18 以前	鳥取県障害者スポーツ 協会	鳥取さわやか車いすマ ラソン大会	0	共催・後援	平成3年から開催の「鳥取さわやか車 いすマラソン」の後援(名義後援)	令和6年度は728人(うち境港市7人) の参加申し込みがあった。	
福祉	26	H18 以前	福祉フォーラム実行委 員会	「あいサポートとっと り フォーラム25」の 後援(名義使用)	0	共催・後援	最新の障がい福祉の施策の動向などの 講演・説明、地域福祉や障がい福祉に 関する対談や意見交換などが行われる 福祉関係者を中心としたイベント。	地域福祉に関する講演や対談等、最 新の動向がわかる内容で開催され た。	R7.1.9～11
福祉	27	H18 以前	公益社団法人鳥取県聴 覚障害者協会	障がい者意思疎通支援 事業	3,060	事業委託	聴覚障がい者のコミュニケーション及 び社会参加を推進する事業	手話通訳者や要約筆記者の派遣、養 成等について、委託内容のとおり実 施されたことを確認した。	
福祉	28	H18 以前	株式会社山陰中央新報 社、社会福祉法人境港 市社会福祉協議会	社会福祉基金チャリテ ィー境港市民余芸大会	0	共催・後援	市民余芸大会を開催し、収益金は、社 会福祉基金に寄付する。	7団体1個人が出演。約600人が来場。	
福祉	29	H18 以前	境港市社会福祉協議 会、各種社会福祉団 体、ボランティア団体 他	境港市福祉文化祭「い きいき浜っこ祭」	0	その他	境港市福祉文化祭「いきいき浜っこ 祭」を開催する。	令和6年度の開催は中止	
福祉	30	H18 以前	境港市社会福祉協議会	第47回境港市民社会福 祉大会	0	その他	市内の高齢者、障がい者、社会福祉関 係者などが一堂に会し、一人でも多 くの方が福祉のまちづくりに対する理 解を深めるとともに、境港市の社会福 祉の発展に功労のあった方々を顕彰し 、さらなる地域福祉活動の推進を目的 とする。	協力団体として当日の運営業務に協 力	R6.11.27

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
福祉	31	H18 以前	県民総合福祉大会実行委員会	令和6年度県民総合福祉大会	0	その他	県民の誰もが福祉のまちづくりに対する理解を深めるとともに鳥取県の社会福祉の発展に大きく功績のあった方々を顕彰する。	県内19市町村が協力団体となっている	R6.9.12
福祉	32	H18 以前	鳥取県手をつなぐ育成会	鳥取県手をつなぐスポーツ祭り補助金	50	補助・助成	「鳥取県手をつなぐスポーツ祭り」への運営費補助金	令和6年度は、県内3地区での開催となり、西部地区の知的障がい児者が一堂に集い、398人の参加があった。	R6.11.30
福祉	33	H27 ～	ほっとはあと福祉イベント	ほっとはあと福祉イベント実行委員会	517	共催・後援	ほっとはあと福祉イベントを開催した。（障がい児者が製作した作品展示、ニュースポーツや各種体験会等）	ほっとはあと福祉イベント開催。来場者約700人。絵画、書道、工芸等、出品数69点。	R6.11.16
福祉	34	H29 ～	境港市地域福祉計画策定・評価委員会	境港市地域福祉計画策定・評価委員会	36	情報交換・ 情報提供	境港市地域福祉計画策定・評価を行うための委員会	委員15人（うち参加委員12名）。第4期境港市地域福祉計画の進捗管理と評価を行った。	R7.3.26
福祉	35	H30 ～	境港市障がい児者プラン策定・評価委員会	境港市障がい児者プラン策定・評価委員会	33	情報交換・ 情報提供	「境港市障がい児者プラン」の策定及び改定や評価を行うための委員会	委員15人（うち公募委員2人）。評価委員会を1回開催し、プランの進捗状況や方向性を確認の上、意見交換を行った。	R6.11.27
福祉	36	R2	境港市社会福祉協議会	第5回ふれあいパラスポーツ体験会	0	その他	障がいの有無を問わず、気軽にパラスポーツが体験できる場をつくるとともに、パラスポーツの理解啓発を行う。	令和6年度はパラスポーツ体験会として「ほっとはあと福祉イベント」と同時開催。	R6.11.16
長寿	37	H18 以前	市内7地区社会福祉協議会	高齢者ふれあいの家事業	10,134	事業委託	在宅の高齢者に地区会館等に出かけてもらい、地域のボランティアの協力のもと、楽しくふれあいのひとときを過ごしてもらう。	各地区毎、市内37箇所で開催、全地区で1,402回開催、延べ14,759人の参加があった。内容は、歌、ゲーム、季節ごとのイベント等を実施している。地域包括支援センターも36箇所会場に出かけ、フレイル予防についての講話と実践を行っている。	

令和6年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
長寿	38	H18 以前	各認知症予防自主サークル（15サークル）	認知症予防事業	0	事業協力	高齢者が認知症になっても安心して暮らせるよう、地域で支えるまちづくりを地域の自主サークルが主体となり実践するための支援	令和6年度は認知症に関する講演会に参加されたり、認知症サポーター養成講座への参加など活発に活動された。しかし、1サークルが活動人数減少のため、活動を他の地域活動への参加に替えられた。今後も各サークルに適宜出かけ、活動状況の把握、活動が円滑に進むよう助言指導などを行っていく。
長寿	39	H18 以前	市内7地区社会福祉協議会ほか	敬老事業	915	事業協力	市政発展に寄与された高齢者を敬うために例年各地区で地区社会福祉協議会をはじめとした地域住民が主体となって敬老会を開催する。	地域住民が高齢者世帯を訪問し、市の支援を受け購入した記念品を進呈。地域住民からは、記念品等を直接手渡し会話することで、安否確認になったほか、普段は関わりのない高齢者と顔を合わせることができた。良い機会になったという感想があった。 (令和6年度対象者6,096人)
長寿	40	H18 以前	境港市民生児童委員協議会	高齢者実態調査	1,591	事業委託	65歳以上のひとり暮らしの高齢者、80歳以上のみの世帯等の状況を把握する。	民生委員が訪問または電話による調査を行い、調査した内容をもとに市が高齢者台帳を作成。高齢者の緊急時の対応等に活用した。
長寿	41	H18 以前	境港市ことぶきクラブ連合会(地区単位クラブ)	高齢者クラブ補助金	3,256	補助・助成	連合会並びに各地区クラブの運営費を補助することにより、「健康」「友愛」「奉仕」の活動を支援する。	高齢者の健康維持や介護予防への取り組みのほか、子どもや高齢者の見守りや傾聴など幅広い活動が行われた。
長寿	42	H18 以前	(公社)境港市シルバー人材センター	シルバー人材センター運営費補助金	9,850	補助・助成	高齢者の就業機会の増大と福祉の増進のため、運営費を補助する。	定年延長や継続雇用制度の導入により会員確保が困難な状況にあるが、様々な勧誘の取り組みにより、会員は昨年度から3人増となった。(会員数158人)

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
長寿	43	H19 ～	境港市老人福祉センター運営受託協議会	老人福祉センター運営事業(指定管理)	7,300	事業委託	境港市社会福祉協議会、ことぶきクラブ連合会、身体障がい者協議会、障がい児(者)育成会、精神障がい者家族会からなる受託協議会に境港市老人福祉センターの管理運営を委託する。	利用者の活動はコロナ禍後は活発化していることに加え、近年は投票所としての利用もあるため利用者数は増加傾向にある。 延べ利用者数 17,884人	
長寿	44	H24 ～	(一財)権利擁護ネットワークほうき	成年後見サポートセンター運営推進事業	698	事業委託	高齢者・障がい者の権利擁護支援業務を委託する。(鳥取県及び西部地区9市町村で共同委託)	委託契約書に、本市の中核機関業務をネットワークほうきがサポートすることについて盛り込む等、連携を強化している。 相談件数(境港市) 467件	
長寿	45	H25 ～	各高齢者見守り組織	高齢者見守りネットワーク構築事業	253	補助・助成	高齢者が地域でより安心して暮らせるよう、地域での声かけによる安否確認などの見守り活動を自主的に実施する組織への助成。	助成団体は見守り活動など地域の実情に応じた独自の取組みを行っている。 補助実績：活動支援5団体	立上げ支援： 補助率1/2 (上限 300円/世帯または15万円の低い額) 活動支援： 10/10(上限 100円/世帯)
長寿	46	H30 ～	自治会、地区社会福祉協議会等	境港市生活支援サービス事業	14	その他	ひとり暮らし高齢者等へ安否確認を兼ねた生活支援サービスを行う団体に対し報奨金を交付する。	主にゴミ出し支援による支え合い活動が行われている。 交付実績：2団体	
長寿	47	R元 ～	境港市社会福祉協議会	介護支援ボランティアポイント事業	5	事業委託	高齢者の介護予防と社会参加を促進するために、介護施設、障がい者施設で行うボランティア活動にポイントを付与する。	コロナ禍後のウイルス感染症対策強化の影響で介護施設での活動が大幅に制限されたため、登録者数が増加しなかった。	

令和6年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
健康 48	H18 以前	境港市食生活改善推進 員会	栄養改善推進事業	127	共催・後援	食生活改善推進員とともに生涯を通した適切な食生活の普及啓発活動の推進を図る。	夏休み期間中、小学生を対象とした子どもクッキングを各地区公民館において実施。また、小学生・高校生へ郷土料理の伝承や障がい者の当事者会、外国人技能実習生等との料理を通じた交流、健康まつりや生活習慣病予防のための調理実習を行う等、幅広い年代を対象とした食生活を通じた市民の健康づくりを行っている。また、秋に開催されたねんりんピックにおいては、全国からお迎えした選手や関係者へのおもてなしとして郷土料理をふるまい、高評をいただいた。	
健康 49	H18 以前	健康づくり地区推進員	・男性の料理教室 ・公民館祭り等における健康づくり啓発	0	共催・後援	境港市の健康づくりを担う役割である健康づくり地区推進員が、地区ごとに健康増進の普及啓発活動を行う。	地区の健康課題に合わせ、料理教室やウォーキング教室等を実施、参加者からは「楽しかった」、「来年度も参加したい」との声が聞かれた。	
健康 50	H18 以前	まつば会・あい愛	精神障がい者当事者会 (精神障がい者福祉管理費)	48	事業協力	精神障がい者当事者同士の交流を目的とした事業。	月に1回開催。調理実習やおでかけ会も継続して実施。当事者同士だけでなく、ボランティア、民生委員、家族会など地域と繋がる機会ともなっている。	
健康 51	H20 ～	境港市精神障害者家族 会（まつば会）	こころの学習会	0	共催・後援	こころの病気に対する知識や対応等について、市民を対象とした学習会を開催する。	家族や当事者だけでなく、民生委員等地域の方の参加が増えており、学習会を通じ、家族会を知っていただく機会となっている。	
健康 52	H23 ～	市民団体・福祉事業所 等	健康まつり (健康づくり啓発・人材育成事業)	230	事業協力	健康づくりに関する展示、講演会、測定会等実施	ねんりんピックとの共催で出店や測定会などイベント形式の健康まつりを実施した。健康へ関心を持ってもらうきっかけとなるような魅力的なイベント内容の検討を引き続き行っていく。	

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
子育て	53	H18 以前	子育てサークル	キラキラ☆まつり	33	その他	市内で活動している子育てサークルの広報及び子育て家庭の交流や家族で楽しめる場として開催。	子育てサークルとの共催により年1回実施。工作やゲームなどを行い親子で楽しむ機会を増やすことができた。	R6年10月26日 104人参加
子育て	54	H22 ～	子育てサークル	子育てサークル活動支援事業	199	補助・助成	子育てに関する学習や情報交換等、自主的な運営を行っている団体に対し、育成及び支援することを目的に、活動経費の助成。	毎月サークル合同会議を開催し情報共有を行い、子育て世代のニーズを聞くことができた。また、サークルが実施する活動に参加することで、子育て世代が地域の中に出る機会を増やすことができた。	R6年度 1サークルに助成
子育て	55	H23 ～	境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会	カニ集会	33	事業協力	境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会から無償で試食用のベニズワイガニを提供いただくとともに、市内保育施設・幼稚園において境港で水揚げされるベニズワイガニの漁や食べ方などをベニガニ有志の会を講師に招き学習する。	漁業者・荷受け・仲買人・加工業者・飲食店・行政からなるベニガニ有志の会と園児との交流を通じて本市の基幹産業である漁業と代表的な食材であるベニズワイガニのPRを行い、郷土愛の醸成を図った。	10月と11月に 11園で実施
子育て	56	H23 ～	ボランティア団体他	読み聞かせの会	0	その他	親子を対象とした絵本の読み聞かせの会	4つのボランティア団体が図書館や子育て支援センターひまわりにて親子を対象に絵本の読み聞かせを実施し、概ね盛況であった。	月平均7回実施
子育て	57	H24 ～	境港天然本マグロPR推進協議会	マグロ集会・マグロ給食	316	事業協力	境港天然本マグロPR推進協議会から無償で試食用のクロマグロを提供いただくとともに講師に招き、市内保育施設・幼稚園において境港で水揚げされる本マグロの漁や生態などを学習する。	漁業者・荷受け・仲買人・加工業者・飲食店・行政からなる境港天然本マグロPR推進協議会と園児との交流を通じて、本市の基幹産業である漁業と代表的な食材であるクロマグロのPRを行い、郷土愛の醸成を図った。	6月に集会12園、給食14園で実施
子育て	58	H27 ～	ボランティア団体他	0歳さんあつまれ～！	0	その他	地域子育て支援センターひまわりにて実施される乳幼児参加のイベント「0歳さんあつまれ～！」への協力	同じ月齢の児を養育する家庭が集まり、子育てに関する悩みを共有できる機会を設けることができた。また、保健師や栄養士などの専門職の方に相談できる場を設けることで、安心して子育てできる環境づくりに努めた。	年6回実施 195人参加

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
子育	59	H25 ～	弓ヶ浜水産株式会社	銀ざけ集会	0	事業協力	弓ヶ浜水産株式会社から無償で給食用の「境港サーモン」を提供していただくとともに講師に招き、市内保育施設・幼稚園の幼児を対象に、銀ざけが育てられていることを学習する。	生産しておられる弓ヶ浜水産株式会社職員との交流を図り、美保湾で養殖されている境港サーモンのPRを行い、郷土愛の醸成を図った。	4月に15園で実施
子育	60	R5 ～	弓ヶ浜水産株式会社	小さな銀鮭給食	28	事業協力	弓ヶ浜水産株式会社から銀ざけの幼魚を特別に用意していただくとともに講師に招き、境港総合技術高校の生徒さんに制作していただいた紙芝居を使用し、命を大切にすることを学習する。	生産しておられる弓ヶ浜水産株式会社職員との交流を図り、美保湾で養殖されている境港サーモンのPRを行い、郷土愛の醸成を図った。	12月に12園で実施
子育	61	H20 ～	ファミリー・サポート・センター援助会員	ファミリー・サポート・センター運営事業	5,600	その他	地域の子育て経験者等（援助会員）と子育て世帯（依頼会員）とのマッチングを行い、託児や送迎といった相互援助を支援する（報酬あり）。その他、両者に向けた交流会や講習会を実施する。	相互援助活動を通じて、孤立しがちな子育て世帯と地域住民との絆を育み、地域全体での子育てを推進した。講習会4回、交流会2回を実施し、子育て世帯同士の繋がりもつくることで、より安心して子育てできる環境づくりに努めた。	相互援助件数 1,593件 登録会員数 依頼会員468人 援助会員112人 両方会員33人 合計613人
子育	62	H26 ～	ファミリー・サポート・センター利用料助成事業	ファミリー・サポート・センター利用料助成事業	245	補助・助成	ファミリー・サポート・センターの相互援助にあたり、子育て世帯が負担する利用料（援助会員への報酬）の一部を市が負担し、相互援助活動を推進する。	在宅育児世帯やひとり親世帯等を支援することで、孤立しやすい子育て世帯と地域住民との繋がりをつくることのできた。また、仕事と子育てを両立できる環境づくりにも役立った。	助成件数のべ35件
観光	63	H18 以前	みなと祭実行委員会	・第79回みなと祭 ・みなと祭前夜祭「市民音楽祭～夏フェス2024～」	4,200	共催・後援	【みなと祭】 地域振興や文化の継承を目的とした夏祭り、大漁祈願祭、花火大会など 【みなと祭前夜祭】 境港の夏祭り「みなと祭」とともに地域振興や文化の継承を目的とした音楽イベント	【みなと祭】 水木しげるロード周辺を主会場に、花火大会は境水道で約1,000発を打ち上げ、市民や観光客らで賑わった。 【みなと祭前夜祭】 5年ぶりにみなと祭前夜祭を復活し、市民参加型の音楽イベントとして「境港市民音楽祭～夏フェス2024～」を開催。当日は約500人の来場者らで賑わった。	

令和6年度協働事業の実施状況

No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
観光	64	H19 ～ 水木しげるロード振興 会	水木しげるロードの繁 忙期に臨時駐車場を開 設	0	その他	水木しげるロードの繁忙期に、臨時駐 車場の設置等の観光客対応を官民協働 で行う。	水木しげるロード振興会と連携して ロード周辺の駐車場の飽和状態を緩 和し、観光客のスムーズな移動を確 保した。	
観光	65	H20 ～ 水木しげるロード振興 会	河童の泉維持管理事業	275	その他	水木しげるロードの観光スポットであ る河童の泉の維持管理を、官民協働で 行う。	河童の泉の清掃を毎月共同で行い、 観光客で賑わう観光スポットの環境 美化に努めた。	
観光	66	H30 ～ 水木しげるロード土曜 夜市実行委員会	水木しげるロード土曜 夜市	1,063	共催・後援	夏休みに入った7月下旬～8月下旬の 毎週土曜夜に水木しげるロードでス テージや参加型ゲーム大会などの催し を行う。	普段あまり来訪のない市民が水木し げるロードに来るきっかけにつな がった。	
観光	67	H30 ～ 水木しげるロード振興 会	水木しげる生誕祭	396	共催・後援	平成27年11月に亡くなられた水木しげ る先生の功績をたたえ、感謝の気持ち を表すイベントを、誕生日である3月 8日前後に毎年開催	鳥取県、水木しげるロード振興会と 連携し、ホールイベント、野外イベ ントと市内を周遊する仕掛けを作る ことができた。	
農政	68	H18 以前 さかいみなど女性農業 者人財バンク	ふれあい農園	207	事業協力	地域の住民が、女性農業者の助言を受 けながら畑で野菜を栽培し、農業や食 についての関心を高める。	令和6年度は、6組15人の参加があ り、女性農業者人財バンクには、9月 ～11月の間に、計5回の指導を行って いただいた。参加組数が少なく、よ り早い時期から宣伝する必要があっ た。引き続き、地域と農業者と連携 を図りながら協力して事業を実施す る。	指導料 50千円/年
農政	69	H23 ～ (一財)境港市農業公社	伯州綿栽培サポーター	178	事業協力	地域の住民及び団体が、栽培サポー ターとして伯州綿栽培を行い、市内の 新生児及び100歳を迎えられた高齢者 に市がプレゼントする伯州綿製品の原 料供給を行う。(サポーターが収穫し た綿を農業公社が買い取り、おくるみ ・ひざかけに加工し、市へ販売する。)	令和6年度は、33組104人のサポー ターが集まり、約0.66haの畑で、約 127kgの原綿を収穫していただいた。 伯州綿という伝統と文化を後世に継 承していくため、引き続き伯州綿の PRとサポーター拡大に取り組んでい く。	

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
水商	70	H25 ～	(一社)境港水産振興協会、園児の保護者	フィッシュ・キッチン	55	事業協力	保育園（所）・幼稚園の年長児を対象とした「フィッシュ・キッチン」、小学生等を対象とした「出前フィッシュ・キッチン」など、鮮魚をさばき「命」に触れる体験を行い、幅広い世代に魚食の大切さを伝える。	令和6年度は4園でフィッシュ・キッチンを実施。魚食の大切さに加え、その親子での体験を通じて、よりよい親子関係づくりにつながった。また、おさかな探検を水産振興協会の協力のもと実施することで、より深く魚に親しむことができた。	フィッシュ・キッチン（わたり保育園11月2日、あがりみち保育園11月16日、なかはま保育園1月18日、美哉幼稚園2月28日）おさかな探検（9園 6～12月）
水商	71	H29 ～	市民活動団体、市民	技能実習生との交流会	280	事業協力	外国人材と地域住民等との交流を促進し、外国人材の日本文化への理解、日本語能力の向上を図るとともに、地域住民の外国人材に対する理解を深め、安心して地域生活が送れるよう交流事業を実施する。	市民活動団体の協力の下、料理や茶道、和太鼓などの体験・交流を8月と1月の2回実施。1月の交流会は文化振興財団のイベントとも合わせ、多文化共生に関心のある市民だけでなく、普段外国人とあまり関わりのない市民との交流を図った。	
水商	72	H30 ～	市民	さかいみなと日本語クラス	411	事業協力	境港市に住む外国人が安心して生活できるよう、日本語でのコミュニケーション能力向上や生活習慣等を学ぶ日本語教室を開催する。	3期15回実施した日本語クラスにおいて、ボランティアの協力を得て日本語での会話の実践に取り組み、外国人の日本語コミュニケーション能力の向上だけでなく、ボランティアとの交流を図った。	
管理	73	H22 ～	外江地区自治連合会、渡地区自治連合会	外江町、渡町ケヤキ並木清掃活動	163	補助・助成	外江町484人、渡町500人（延べ984人が参加し、11月の日曜日にケヤキの清掃を行った。（外江町4回、渡町4回）	付近の中学校とも連携するなど、地域が一体となり、計画的に事業が行われている。	
管理	74	H18 以前	元町クラブ（元町の老人会）	ポケットパークの除草	0	その他	年2回（6月、10月）元町地内のポケットパークの除草を行っている。	一回あたり20人程度の参加があった。	

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
管理	75	H18 以前	境港市建設業協議会	美化運動	0	その他	市役所周辺の歩道部の除草及び清掃活動。	R6.10.5に実施し、協議会加盟事業者・自治会・市建設部職員から50人程度の参加があった。	
都整	76	H18 以前	昭花会他17団体	公園維持管理（公園除草清掃）	780	補助・助成	公園の除草・清掃活動	「協働のまちづくり」の一環として、市内18公園の除草・清掃を地元自治会、子供会等が実施し、快適な公園環境が維持された。次年度も継続して実施する。	17公園
都整	77	H18 以前	昭花クラブ連合会	境台場公園灯台展望台管理	141	事業委託	灯台の管理	昭花クラブ連合会に委託した清掃等により灯台内部を良好に維持することができた。次年度も継続。	
都整	78	H19 ～	幸神町グランドゴルフ同好会他4団体と個人2人	公園内トイレ清掃	1,811	事業委託	トイレの清掃	市内12公園のトイレ清掃活動を実施し、快適な公園のトイレ環境が維持された。次年度も継続して実施する。	H26からは12箇所のトイレを有償ボランティアで清掃
都整	79	H22 ～	ウルトラC&Sクラブ他1団体	中浜サントピア芝生化事業 協働整備芝生管理事業	155	事業協力	中浜サントピアグランドを総合型地域スポーツクラブと行政が一体となって芝生化する。中浜サントピア、渡緑地の芝生を協働で維持管理	芝生化した公園を、公園利用団体等が芝生の育成・管理を行い、良好な芝生を育成することができた。次年度も継続して実施する。	
生涯	80	H18 以前	境港市文化協会	境港市文化協会助成事業	137	補助・助成	市文化協会加盟団体が主催する展覧会等の開催費を補助	事業が適正に完了されていることを確認した。	
生涯	81	H18 以前	境港市ピアノコンクール実行委員会	第33回境港市ピアノコンクール	422	事業協力	小学生から高校生が参加するピアノコンクールの開催	実行委員会では、年間を通して事業の計画・準備を行い、コンクール当日は小・中・高校生92人の参加があった。受賞者に加え、継続して参加した参加者への表彰状の交付を行い、市内の文化振興を図った。	R6.7.15 境港市民交流センター

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯	82	H18 以前	シンフォニー少年少女 合唱団保護者会	シンフォニー少年少女 合唱団育成事業	1,071	事業協力	合唱団の育成（練習）、外部演奏会への出演	年間を通して実施した市内外への出演活動では、地域の方に喜んでいただけたほか、団員にとっても貴重な経験になった。毎週の練習では、音楽を通して、校区・年齢を超えた団員間の交流が図られた。	R7.3.9 文化ホール 定期演奏会
生涯	83	H18 以前	境港市スポーツ協会	体育施設管理運営（指定管理者）	35,779	事業委託	体育施設（市民体育館、第2市民体育館、中央テニスコート、野球場、陸上競技場、スポーツ広場）の管理運営委託	施設が適正に管理されていることを確認した。	
生涯	84	H18 以前	境港スイミングスクール	体育施設管理運営（指定管理者）	32,197	事業委託	体育施設（境港市民温水プール）の管理運営委託	施設が適正に管理されていることを確認した。	
生涯	85	H18 以前	鳥取県高等学校体育連 盟駅伝専門部	男子第75回・女子第36 回全国高等学校駅伝競 走大会鳥取県予選会	0	事業協力	高校駅伝の県大会および全国大会予選会	（名義後援のみ）	R6.11.3
生涯	86	H18 以前	各地区体育振興会	地区体育・スポーツ振 興事業	810	補助・助成	市内各地で行われる運動会、スポーツ大会などの社会体育活動への助成	事業が適正に完了されていることを確認した。	
生涯	87	H18 以前	渡体育館運営委員会、 中浜地区自治連合会	地区体育館管理運営	20	事業委託	渡・幸神体育館の管理運営委託	施設が適正に管理されていることを確認した。	
生涯	88	H18 以前	境港ボート協会、境港 ペーロン協会	市民艇庫管理運営	0	事業委託	市民艇庫の管理運営	施設が適正に管理されていることを確認した。	相手方への支出は0円 光熱水費、燃料費は受益者負担
生涯	89	H18 以前	青少年育成境港市民会 議	青少年意見発表会 青少年育成研修会等	341	共催・後援	市内中学生による意見発表会及び青少年育成関係者に向けた講演の開催等	地域の様々な大人に市内中学生の意見を聞いてもらうことができた。	R6.11.14 意見発表会 R7.2.19 研修会 （共催）
生涯	90	H18 以前	境港市図書館連絡協議 会	第20回境港市読書活動 推進大会	287	事業協力	各関係団体と協力し、赤ちゃんから大人まで読書が楽しめる生涯読書の推進を図っていく。	1,038人参加。絵本作家の鈴木まもる氏による講演会や工作教室など親子で楽しめるイベントとなった。	R6.12.14（開催）
生涯	91	H19 ～	読み聞かせ団体連絡協 議会	おはなし広場	516	補助・助成	絵本の読み聞かせを実施するための補助金	計画的に予算内で事業を実施していることを確認した。	年120回実施

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯	92	H20 ～	境港市スポーツ協会	境港市スポーツ協会育成補助金	867	補助・助成	市民総合体育大会やスポーツ教室の開催補助	事業が適正に完了されていることを確認した。	
生涯	93	H20 ～	境港市スポーツ協会	県民スポーツ・レクリエーション祭参加助成	147	補助・助成	県民スポーツ・レクリエーション祭に参加する小学生に旅費（運賃）を助成	事業が適正に完了されていることを確認した。	
生涯	94	H18 以前	境港市文化振興財団	文化施設管理運営（指定管理者）	43,425	事業委託	文化施設（海とくらしの史料館、文化ホール）の管理運営委託	施設が適正に管理されていることを確認した。	
生涯	95	H19 ～	境港市バレーボール協会	『海産物のきむらや杯』第25回中海圏Ms.バレーボール大会	0	共催・後援	中海圏域の交流を目的とした、家庭婦人によるバレー大会	（名義後援のみ）	R6.6.9 市民体育館 （後援）
生涯	96	H26 ～	境港親と子どもの劇場	境港親と子どもの劇場R6年度主催事業	0	共催・後援	親子を対象とした演劇公演・人形芝居・演奏会等	（名義後援のみ）	
生涯	97	H30 ～	鳥取県ママさんバレーボール連盟、山陰中央新報	第43回中央新報ママさんバレーボールリーグ	0	共催・後援	女性を対象としたバレーボール大会	（名義後援のみ）	R6.4.21～9月 末 湖南体育館、 羽合西コミュニ ティー体育館、 福生体育館（R6.3月後 援）
生涯	98	H30 ～	ウルトラスポーツクラブ	VITORIAフットサル大会	0	共催・後援	競技力の向上と健全な心身の育成を図ることを目的としたフットサル大会	（名義後援のみ）	R6.3.1、3.8 第2市民体育館
生涯	99	H20 ～	キャンドルナイトin境港実行委員会	キャンドルナイトin境港+（plus）	0	共催・後援	地域の環境に対する意識向上を目的とした講演会・コンサート	（名義後援のみ）	R6.6.29 海とくらしの 史料館
生涯	100	R3 ～	境港市文化振興財団	シンフォニー・ムービー・シアター	0	共催・後援	ドキュメンタリー映画上映会	（名義後援のみ）	R7.1.18 文化ホール
生涯	101	H27 ～	平和のための戦争展境港市実行委員会	第10回平和のための戦争展	0	共催・後援	戦争についての記憶を後世に引き継ぐための展示会及び講演会	（名義後援のみ）	R6.10.26～27 市民活動セン ター
生涯	102	H26 ～	境港市文化協会	第11回境港文化のつどい	243	補助・助成	境港市文化協会の加盟団体が合同で開催する発表会・展示会の開催費の補助	業務が適正に完了されていることを確認した。	R6.11.30～12.1 市民交流センター
生涯	103	R4 ～	きさらぎ・さんびる共同企業体	文化施設管理運営（指定管理者）	78,400	事業委託	文化施設（境港市民交流センター）の管理運営委託	施設が適正に管理されていることを確認した。	

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯	104	R4 ～	きさらぎ・さんびる共 同企業体	みなとテラスの博覧会 トトト 2025	0	共催・後援	市民交流センター全館を使用した博覧 会（音楽・アート・飲食等）	（名義後援のみ）	R7.3.20 市民交流セン ター
生涯	105	R4 ～	一般社団法人鳥取県 サッカー協会	JFAユニクロサッカー キッズin鳥取	0	共催・後援	6歳以下の未就学児を対象としたサッ カーフェスティバル	（名義後援のみ）	R6.6.23 Axisバードス タジアム （後援）
生涯	106	H18 以前	境港美保ライオンズク ラブ、境港市柔道連盟	第39回青少年育成柔道 境港大会	0	共催・後援	鳥取県西部地区在住の中高生を対象と した柔道大会	（名義後援のみ）	R7.3.16 鳥取県立武道 館（後援）
生涯	107	H30 ～	新日本海新聞社	第44回日本海駅伝競走 大会	0	共催・後援	高校生を対象とした駅伝大会	（名義後援のみ）	R6.10.13 倉吉打吹～東 郷湖畔～三朝 （後援）
生涯	108	H18 以前	境港市公民館連絡協議 会	地区公民館総合文化祭	532	補助・助成	各地域ごとに地域の特色を生かした公 民館まつりを実施している。	地域の特色を生かした作品展示やス テージ発表を通して、地域の賑わい を創出し、地域住民の交流を図るこ とができた。	R6.10.5～6上道 R6.10.26境 R6.10.26～27渡 R6.10.27外江、 余子、中浜、誠 道
生涯	109	H18 以前	境港市公民館連絡協議 会	公民館活動研究集会	100	補助・助成	各種研修・公民館活動・公民館講座等 で習得した活動等の発表の場を提供 し、公民館事業の活性化を図ることを 目的とする。	学校・家庭・地域がつながるため に、7公民館が取り組んだ実践発表 を通して、考えを深めることができ た。	R6.11.10
生涯	110	R2 ～	各市民活動団体	地域学校協働活動	7,046	事業協力	地域学校協働本部を立ち上げ、地域住 民及び関係諸団体などが学校と連携・ 協働し地域づくりに貢献することを目 指す。	職場体験、未来トークなど地域や企 業の大人との対話・活動を通して学 校・地域が連携・協働することがで きた。	
生涯	111	R3 ～	二十歳の集い実行委員 会	二十歳の集い	467	共催・後援	二十歳を迎える成人に対して大人とし て自立する意識をもつことを目的とし て、式典を開催し祝福する。	実行委員を中心にアトラクション等 を自分達で企画することで式典を盛 り上げることができ、大人としての 自覚をもつことにもつながった。	R7.1.12 （共催）
生涯	112	R4 ～	各市民活動団体	シークレットベース誠 道	0	事業協力	中学生の居場所づくりとして公民館で 毎月第3水曜日に、宿題、読書、お菓 子作りをしたり、地域の方々とお話し ている。	中学生と地域の方々との新たな交流 の場として活動が広がっている。	

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯	113	H18 以前	各市民活動団体	公民館活動	0	事業協力	公民館で小学生と地域の大人が体験活動を通じて交流を図る地域大好きクラブなどの活動を行った。	若い世代を中心に公民館を活用して地域住民との交流を図れた。	
生涯	114	H21 ～	境港市女性団体連絡協議会	学習等供用施設管理委託	3,500	事業委託	しおさい会館、なぎさ会館の維持管理業務について委託している。	施設が適正に管理されていることを確認した。	
生涯	115	R4 ～	さかいみなと図書館応援団	図書館活動	0	事業協力	市民を中心とした有志により、市民図書館を応援し、見守り、育てて行くことを目的に設立された団体。会員数は210人。	生涯学習、健康づくり、経済活性化、健全育成などの様々な分野に、市民のアイデアを生かすことができた。	
生涯	116	H25 ～	市民活動団体	しらぎく会館芝刈	0	事業協力	しらぎく会館敷地を芝刈してもらうことを条件にグラウンドゴルフでの貸出をしている。	施設の利活用により市民サービス向上に寄与し、同時に施設の適正な維持管理につながった。	
生涯	117	R5 ～	境港市民音楽祭実行委員会	境港市民音楽祭	0	共催・後援	市内（近隣を含む）の演奏家による演奏会	（名義後援のみ）	R6.12.7,8,21,22 市民交流センター R6.11.24 文化ホール
生涯	118	R5 ～	境港市文化振興財団	小川智也・高木怜 マリンバ&ピアノデュオコンサート	0	共催・後援	小川智也・高木怜によるマリンバ&ピアノコンサート	（名義後援のみ）	R6.8.4 文化ホール
生涯	119	R5 ～	特定非営利活動法人中海再生プロジェクト	第21回中海体験クルージング・中海環境フェアinよなご	0	共催・後援	中海のクルージングと自然環境に関する展示	（名義後援のみ）	R6.8.24 中海・米子湾・米子食品会館 （後援）
生涯	120	R5 ～	境港市剣道連盟	境港親善少年剣道錬成大会	0	共催・後援	山陰両県の小学生を対象とした剣道大会	（名義後援のみ）	R6.8.18 県立武道館 （後援）
生涯	121	H30 ～	境港楽習会	連続講座「郷土・境港の再発見 境港楽」	0	共催・後援	境港市の歴史・文化等の勉強会	（名義後援のみ）	R6.7.11～ 11.14
生涯	122	R6 ～	境港音楽友の会「響」	尾崎未空&五十嵐薫子 2台ピアノ・コンサート	0	共催・後援		（名義後援のみ）	R6.8.18

令和6年度協働事業の実施状況

	No	種別	協働の相手方	事業名等	事業費 (千円)	協働の 形 態	事業の概要等	自己評価	備考
生涯	123	R6 ～	きさらぎ・さんびる共同企業体	みなとテラス開館2周年記念公演 影絵劇 音楽物語「スイミー」	0	共催・後援		(名義後援のみ)	R6.8.4
生涯	124	R6 ～	健康ボクシング大会実行委員会	健康ボクシング大会ー入江聖奈杯ー	0	共催・後援		(名義後援のみ)	R6.11.2.～3 市民交流センター
生涯	125	R6 ～	公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団	全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	0	共催・後援		(名義後援のみ)	R6.8.1 米子市民球場、淀江球場、竜ヶ山球場、伯耆町総合スポーツ公園野球場
生涯	126	R6 ～	Tomoya Ogawa Music Studioコンサートシリーズ事務局	ペトリコール マリンバ&ピアノアンサンブル スプリングコンサート	0	共催・後援		(名義後援のみ)	R7.3.29
生涯	127	R6 ～	境港市相撲協会	第57回境港市民総合体育大会秋季相撲大会	0	共催・後援		(名義後援のみ)	R6.10.13 大湊神社境内
生涯	128	R6 ～	鳥取県立境港総合技術高等学校	はばたけわかとり2025境港市eスポーツ大会	0	共催・後援		(名義後援のみ)	R7.1.13、2.2 文化ホール